企画書

アプリ制作第一回

提供高橋工業

1. 目的　クソアプリ制作

クソアプリとは単純に僕らが楽しくなれて、開いた人が少し笑えればそれでいいかなと考えております　。

そのために必要な要素として私は短時間で終わることと、開いた人に驚きがあればなと考えました。そんな中で僕ららしいものしていければなと思っております。

1. 短い時間で

個人的に大事なことと考えております。長い時間ページを見てもらうとぼろがでたり、全体のクオリティー向上に時間をさけない（コンテンツが大きくなるから）恐れがあるのでそうします。後、滑ったときにすぐ切り返しがききます。間延びして滑るとかまあいいことないですはい。

1. 僕ららしさとは

　これは僕らしさというよりすずやりゅーまらしさになりますが煽り煽られることと考えました。ページを自分が見せられた時に一番困るのは反応しずらいことです。なおひろにポートフォリオとか見せられてもなんかすごいじゃん以外特に言えないと思います。

　しかしあおられれば貶すなりなんなりできるでしょう。ただ貶されてもあれなので貶した方に後ろめたさがいくようにクオリティーを高めます。

　「お前が悪い！。」とそういうことです。

1. 実案

　ページを開き賭け事をして敗北し煽られればよいと思います。テンポ間としてはじゃんけんくらいの想定です。煽りのパターンは複数用意します。95％くらい負けるように設定すればちょうどいいかなと。

　賭け事の内容としてはチンチロ、インディアンポーカー、牌切り（マージャン、立直かかってる状態で手配何切る的な）のを考えております。